

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 Tel/fax 024-575-4355

9月の主な行事

9月4日（土）土曜利用日

9月8日（水）工賃支給日

ジェラートをいただき、 32回目の法人創立記念日祝う



注文したジェラートを受け取る利用者さん



理事長のあいさつを聞く利用者さん

梅雨明け間もない7月21日、社会福祉法人あぶくま福祉会創立32周年の記念日を祝って、「ジェラートのつどい」を行いました。この行事は、昨年コロナ禍により外出行事を控え代替え行事として実施し利用者さんたちに大変好評だったので、今年も企画しました。

つどいは利用者さんたちが食堂に集まり、初めに吉田理事長が「今日は法人の創立記念日です。32回目の誕生日をみんなで祝いましょう」とお祝いのあいさつがありました。続いて利用者さんたちは作業班ごとに順番で玄関前に止まっている国見町のジェラート移動販売車Gela319で買い物体験を兼ね、予め注文していたジェラートを店員さんに伝え、そのジェラートを受け取り、食堂でおいしそうに味わっていました。



店員さんからジェラートを受け取る利用者さん

今年も新型コロナウイルスの変異ウイルスにより感染が拡大しており、遠くに出かける外出行事が中止になっています。利用者さんたちの楽しみがなくなり、その代替え行事も兼ね、集いでは利用者さんからは、「おいしかったぁ。」「また来てほしい」という声が聞かれました。この行事はだての郷でも行われました。利用者さんたちがジェラートを購入し、おいしくいただきました。



二つの味を選んで美味しそうにいただく利用者さんたち



JAふくしま未来様から桃をいただきました



桜井さん（写真左）から桃を受け取る利用者代表



7/15 職員からモモを受け取った利用者代表

モモの出荷が本格的になってきた7月、今年もJAふくしま未来モモ生産部会様から、モモをご寄贈いただきました。この紙面を借り、改めて御礼申し上げます。

7月15日、保原幼稚園に職員が出向き、モモをいただいてまいりました。その日の午後、帰りの会でみなさんにお渡しし、ご自宅で召し上がっていただきました。

7月27日には、JAふくしま未来保原営農センター長の桜井様が、ほどはら授産所にお越しになり、モモの寄贈がありました。こちらはその日給食のデザートとして、JAの皆様、生産農家の皆様に感謝しながら、みんなでおいしくいただきました。



給食の時間にみんなでいただきました

シリーズ 作業班訪問② リサイクル班

このコーナーでは、今年の作業班の活動の様子を紹介しています。第2回目は、リサイクル班の皆さんです。

リサイクル班は、地元日野金属工業福島工場からの下請け作業として、精密機器の分解、いわゆるレアメタルなどの抽出や、同仁社のベッド洗浄などを行っています。



リサイクル精神に燃えるリサイクル班の皆さん



ベッド洗浄作業の様子



精密機器の部品の分解作業をする利用者さんたち

新年度がスタートして上半期後半になりますが、これまでリサイクル班のメンバーもコロナウィルス感染症や風邪等で体調を崩す方もなく、毎日元気に出勤し作業に取り組んでくれています。昨年コロナウィルス感染症の影響で受注量が減ってしまった作業も回復傾向にあり、滞りなく仕事が入ってくるようになっていきます。特にリサイクル解体作業では、解体する量や種類が増え、初めて取り組む作業が多くなってきています。手先の力を必要とする仕事やハサミ等の道具を使用して手早く行う仕事など、作業内容によって色々な能力や注意が必要となってきています。メンバーは慣れない作業に苦労しながらも様々な作業に挑戦し、1つ1つの作業を理解しながら取り組んでくれています。

これから下半期を迎えますが、まず手洗いやうがい、消毒等を継続してコロナウィルスや風邪にかからないように気を付け休まず出勤してください。そして、発注を受けた作業に1つ1つ着実に取り組み、それぞれ得意な分野で怪我することなく安全に作業を進めて欲しいと思います。みなさん、後半戦もよろしくお願いいたします。

(リサイクル班担当：鈴木信行主任)

8月生まれの誕生者を祝う！



8月生まれ利用者の皆さん



菊地昭広さん



舟山雅英さん



佐藤淳子さん



小林秀子さん



安藤秀子さん

8月12日、午後の作業を早めにあがり8月生まれ5名の利用者さんの誕生会を開きました。(この日、都合でお二人欠席になりました。)みんなで♪ハッピーバースデーを歌って誕生者を祝福しました。続いて中木所長からお祝いの言葉と今回該当する利用者さんに、誕生日の花のコースターの贈呈がありました。誕生日の利用者さんからは、誕生日を迎えてこれからの抱負が述べられ、みなさんから「お仕事頑張ります」と、力強いことばがありました。そして、大橋治子さんの乾杯の発声で、みんなでケーキと飲み物をいただきました。みなさん、おめでとうございます。

利用者さんへのワクチン接種行う！



ワクチン接種を受ける利用者さん

8月4日、ほどはら授産所とだての郷利用者の皆さんを対象に、新型コロナ対応ワクチン集団接種の第1回目の接種を、だての郷を会場に行いました。この日接種を受けた利用者は両施設で41名。梁川病院今野院長先生はじめ、看護師さんらに来ていただき、保護者さんに付き添ってもらい、無事全員接種をすることができました。第2回目は8月25日に行われ、この日もスムーズに、全員接種することができました。

編集後記 ▶今年の夏は新型コロナウイルスがデルタ株に置き換えられ、福島県内の患者さんも急増、まん延防止地域に指定され、終息の見通しがまったく立たない状況にあり、長期化覚悟、我慢の対応が必要に思われます。その中で、利用者さんのワクチン集団接種が無事8月中に行うことができ、大変うれしく思います。接種したからといって安心はできません。引き続き感染予防をみんなでやっていきたいと思えます。▶当法人創立32周年、ジェラートをいただきみんなで祝いました。ひと時の涼しさとジェラートのおいしさを味わいました。利用者さんたちが美味しそうにいただく表情見てまた来年も来てもらおうと思いました。よろしいでしょうか。来年もお楽しみに!!! (M)